Fresh communication in NEW TOWN

フラミンゴ

第61号(季刊発行)

2000年春号
発　行　荏田南連合自治会
会　長　志村一郎
広報担当者　山田美千子
〒224-0007 横浜市都筑区荏田南1-19-6-634
TEL/FAX 941－7454
印刷・編集協力
㈲高野企画印刷社
TEL/FAX 911－2835／911－2837

柚の木谷(やと)の思い出かたり（その三）

志村徳司（荏田南二丁目）

今年は雪も積もらずに春を迎えましたね。このシリーズも3回目となりましたが、いろいろな方から反響があり嬉しい限りです。

さて今回は、どんど焼きのことを中心にお話しします。

現在この地域では、1月14日前後の日曜日に牛ヶ谷公園で盛大に催されていますが、昔は柚の木谷の3ケ所で1月14日に行ないました。一番上(カミ)は現在のみずきが丘近くの折田公園、中程は神社裏（バス停）付近。一番下(シモ)は榎木があったと言われる早渕川の近くでそれぞれ農家のおじさん達が青竹のやぐらを組み、夕方から始めました。（僕たちのどんど焼きは一番上でした）

久美ちゃん、陽一くん、恵子ちゃん（昭和45年頃）

やぐらの中心にせいの神様の石を置き、暮の大そうじで使ったすす竹や、御札など、神聖なものを燃やしました。火の勢いが最高潮になった時、子ども達はお正月の書初（冬休みの宿題）を投げ入れ、字が上手くなるようにと、高く舞い上がらせたものです。

火が下火になってからは、お楽しみの餅焼きです。

上の写真のように、枝の先が3つに分かれた「三股の木」……栗の木が一番多かったようですね……その三股に丸い大きな餅をつけ、じっくり焼いたものです。

食べ終った三股の木は、玄関に立てておくと、この1年風邪をひかないと言われていました。

このように、どんど焼きは1年の始まりの大切な行事で、子どもにとっては、朝の餅つきから始まる1日中楽しくお祭りのような気持ちですごしました。

冬から春にかけての子どもの遊びは、凧上げ、こま回し、ベーゴマ、めんこ、羽根付き、竹馬などで、歳に関係なく大きな子も小さな子もいっしょになって遊び、いろんなことを遊びの中から学びましたね。

春になると竹の子の出荷です。良い竹の子が育つように、冬の竹藪の管理で祖父や父親は大変だったことを覚えています。仕事の中味は、古い竹はもちろん切るのですが、土にもち土がってくる若草色の根の良い根だけ丁寧に樽に広げ、その下の土を30センチ程掘って埋めてやり、枯れ葉の堆肥や肥料を入れて埋めもどしたのです（根いけと言われていました）。

春は山野草の宝庫だったのですが、取り立てのよもぎをすり鉢ですって作ってくれた、祖母や母の草もちダンゴは最高の味でした。では又次回。

桜からのメッセージ

旧出光グランド・マンション建設への地域対応

荏田南連合自治会・連合16番委員会　事務局　佐波利昭

■最後のお花見　4月8日・9日と旧出光グランドのお花見には、これまでにない多くの人々が参加いたしました。最後のお花見という説明も行われ、桜の名所がなくなることに、地元はもちろん遠方から来た方々からも残念の声が多く聞かれました。桜を残したいという気持ち、これは当然です……。

この日、朝日新聞から、お花見の場でぜひ地域として反対している状況をお聞かせ願いたいとの電話がありました。ただ、既にこの時点では、反対一辺倒ではなく最後の交渉段階に突入していた時期でした。つまり桜も含め地域の声も全て聞いている。中学校や小学校の範囲も理解している。また過去のニュータウン開発時の出光の減歩についても、グリーンベルトの環境問題についても、開発に係わる法的な問題も全て理解した。その上で「地域としてもグリーンベルトに対して愛護会を作るなどの汗をかき、（法的には何の強制力も持たないが、横浜市への働きかけを含め最大限の智恵を出し）マンション外周部分の緑地帯をより充実させる設計変更をお願いする」というような最終段階の綱引きに入っていました。

■何ができるのか　そんな中での朝日に対する私の言葉は「地域の中にもいろいろな声はあるが、できることとできないことをはっきりさせていく必要がある。新しくできるマンションに将来住むであろう住民を快く迎えられるような方向で交渉を進めていきたい。またできるなら、今私たちは充分この桜にお礼を言えたわけだから、10年後、20年後の世代の為に、新たな桜並木の苗木を植えることができれば今苦労している委員会としては満点をあげれるのではないか」と。

■今ここまで　まだ、交渉は前向きに続いており、夕映えの道側の緑地帯やメゾン桜ケ丘との緩衝ゾーンの充実、しいの木側の入り口の位置の工夫など、ポジティブな方向で設計変更も行える期待が高まっています。その概要については、毎月の連合自治会定例会で報告し、同時に回覧掲示もしておりますが、既に今回のお花見の時点で、所有権は藤和不動産に移っており、防

（撮影　浅野 勝さん）

犯管理の関係からも仮囲いや造成工事に入る手続きに入っています。この原稿を書いている今日4月23日も委員会を開催し、施工業者である大成建設とも工事協定の内容についての調整に入っております。現時点では作業時間も含め、委員会の要望はほぼ通っており、工事中の交通問題や騒音等についても、横浜市にも一役かんでいただくような形で適切な処置ができると思っています。桜への思いと地域の声に加え、法律や条例の解釈ギリギリで要求してきた委員会のハードネゴをここまで聞いて頂いた藤和不動産にも、委員会としては頭を下げる思いがあるのも事実です。

ここでこの紙面でその概要をお知らせし、これからも地域の方々のご支援をお願いするとともに、今回の開発が、我々にとっても、また近い将来新しく仲間になるであろう人々にとっても、10年後、20年後に振り返ってみて「良かったな」と思えるような開発になるよう、祈願しております。

■1月16日・どんど焼きにて　「出光グランドが売却され、マンションになるようだ」という情報を初めて聞いたのが、1月のどんど焼きの日でした。ホントに？というのがその時の思いでしたが、一瞬思い浮かべたのが、5年前のパチンコ出店問題の際の反対運動でした。当時、私も連合自治会の一員として、また荏田南小学校のＰＴＡ会長として、メゾン桜ケ丘や大丸の皆様方と共に運動したのですが、今回、冷静に考えると、マンションは法的には迷惑施設でもないし、民間企業（出光興産）が民間企業（藤和不動産）に売却したのだから、どう対応していくべきか…、逆に新しい仲間が将来増えるわけですから、地域もより活性化するのだろうとの思いも強くありました。

■2月8日　地域の主だった方々にまず開発業者として説明したい－という要望で急に開催した第1回目の説明会。初めて藤和不動産より計画の説明を受け、この日から「桜を残した開発を」という地域の強い声を如何に実現するかの我々の闘いが始まりました。

■2月20日　荏田南小学校での大規模な説明会。ここでも「どうして自然を破壊するのか・桜を残せ」という声が大勢を占め、計画変更を求める大合唱となったわけです。

■智恵を絞る　何が何でも反対、という論争をしていても何も成果は得られません。藤和不動産の計画については、法的には何ら問題がありません。民間が民間に売却した土地（しかも出光グランドの用途は、宅地、第一種低層住居専用地域となっています）の中に対する要望ですので、言わば他人の庭の木を切るなという身勝手な要望でもあるのです。ただ、自然と共生した街づくりという港北ニュータウンの理念だけがよりどころでした。横浜市に早速アプローチし、多くのアドバイスと情報を頂いたのもこの時期です。横浜市は非常に協力的でしたし、また藤和不動産の対応も前向きであったことも事実です。

■連合大丸16番委員会立ち上げ　その後、地域の要望をまとめ、交渉を一本化したらどうかという意見の下、各自治会長も同席の連合自治会定例会にて、対策委員会として「連合大丸16番委員会」を立ち上げることを決定し、数回の交渉を経て、冒頭に書いたように現在に至っています。早ければ来年4月と夏の2期にまたがり、401世帯の新しい仲間を迎えます。この間の私たちの交渉が、新たな桜並木を生むような一歩につながればと考えております。

確かな品質、うれしい価格。
横浜港北総本店
横浜市都筑区葛が谷6-56
TEL.045-941-9888(代)
すみれが丘店
横浜市都筑区牛久保1-19-5
TEL.045-913-0588(代)
AOKI MEN'S PLAZA
株式会社アオキインターナショナル
本社 〒224-0062 神奈川県横浜市都筑区葛が谷6-56 TEL.045(941)1888(大代表)

ESSAY

「ほのぼの駅コンの運営に参加して」

運営委員長　木村　格（中川在住）

「ほのぼの駅コン」て？

「まもなく市営地下鉄ほのぼの駅コンが始まります。本日はクラシックを中心にお送りいたします。お時間の有る方はどうぞお楽しみください」司会者のアナウンスがセンター南駅コンコーンスに響きます。早いもので、今年の4月で2周年を迎えました。ほのぼの駅コンとは、横浜市営地下鉄の駅構内を活用した催し物として、アマチュアの音楽演奏者に、地下鉄駅構内のスペースを演奏の場として提供しているコンサートで、センター南駅を中心にセンター北、横浜駅で毎月開催しているものです。

第1回は平成10年4月29日センター南駅において、地元文化団体の呼びかけに応じたボランティア、企業の協力により開催されました。運営ボランティアスタッフも徐々に増えてゆきました。5回を経過したところで、「今後も息長く、よりよい方向で続けていくため多くの方々の協力を得て運営していくためほのぼの駅コン運営委員会を発足させたい」と交通局からの提案もあり、8月8日の末広がりの日に正式に運営委員会が発足いたしました。交通局と運営委員会の基本的な役割分担は交通局側には広報宣伝のポスター、パンフレットの作成、ステージ備品・機材の調達、出演者、運営スタッフの募集、運営委員会側には出演者、運営スタッフ希望者との交渉、演奏会の段取り、当日のステージ運営・進行としています。駅コンの全体の企画はお互い智恵を出し合うこと、現在約20人の運営委員会メンバーと交通局の事務局4名で運営しています。

駅コンとの出会い

私にとって駅コンとの出会いはほんのちょっとしたきっかけでした。第3回の駅コンに観客として参加し、終わった時にちょっとだけ後片付けを手伝ったのですが、気がついた時は反省会・次回予定の話し合いの中にいました。

何もわからないまま、見よう見まねで今日まできた、というのが正直な気持ちです。舞台づくりのセッティング・進行、各種機材・音響の準備、後片付けの段取り、出演者の誘導など最初は何をやればいいのかウロウロすることが多かったのですが、今では手際よくチームワークよくやれるようになり、ずいぶん色々なノウハウが身につきました。

また、私にとっては様々なジャンルの音楽との出会いであると同時に、様々な才能を持ったスタッフとの出会いでもあり、楽しい仲間との出会いでもありました。それから交通局の良く働く事務局メンバーには頭の下がる思いです。これらの運営スタッフの明るいチームワークの良さ（時にはドジもありますが…）はなかなかのものです。

これからの駅コン

やはり、これからの課題はいかにコンサートの質を高め、駅構内という公共の場での通りすがりの人達に「おや、これはなかなかいいぞ、やるじゃないか」と足を止めさせることができるかだと思います。テレビの視聴率に一喜一憂するスタッフの気持ちが良くわかります。我々にとっても当日どれだけの人達が足を止めてくれるかに掛かっています。やはり、安心して聞ける技量のある演奏、誰でも口ずさめる親しみのある曲の時は自然と足を止めてくれる人が多くなります。我々スタッフだけでなく演奏する人にとっても結局は大勢の観客がいることが何よりの励みです。まだ固定客の少ない駅コンですが、毎月のコンサートを楽しみにしている人がいることも事実です。万人に全て満足とはなかなかいきませんが、一人でも多くの人に愛され、受け入れられ、ジャンルにたらわれず、国際的な民族音楽などや音楽以外のダンスなど多才で、あまり堅苦しくないステージを提供できたらと思います。

これからも、様々な方々に支えられて、名前の通りほのぼのとした雰囲気を大切に、わき合い合いの運営、楽しい企画でスタッフ一同「継続は力なり」で取り組みますので、一人でも多くの方に足を運んでいただき育てて欲しいと思います。

問い合わせ先
☎（671）3175　駅コン係

NEWTOWN HOME'S 2×4
HOUZE
株式会社 ハウゼ
そろそろリフォームをお考えの方
リフォームのご相談お気軽に
ハウゼのプランナーがご相談に応じます。
■戸建 ■テラスハウス ■事業用ビルetc
〒224 横浜市都筑区牛久保西2-1-30 グループ会社
TEL. 045-912-1000(代)
TEL. 045-912-1800(建設部/設計部) 神奈川中央住宅株式会社

■土地 ■戸建 ■マンション
ご購入・ご売却
お気軽にご相談ください。
PHONE 045(941)1000
神奈川中央住宅株式会社
不動産情報センター
〔水曜定休〕 〒224 横浜市都筑区荏田南2-10-16

ESSAY

「とことん都筑だ　地域ダス！」

タウン紙発行人　長沼　まあこ

まちのあちこちで出会う、気になる人、気になる建物、気になる出来事…そうなっている理由を知りたいという好奇心から、昨年7月、友人Aと都筑区内にタウン紙を出しました。名称は「地域ダス」。月に一度35000部を発行しています。

読者からは「ダス」って何？とよく聞かれますが、あのイミダスと同じ使い方で「観測」の意味。「都筑区を住民の目線で観測し、わかりやすく興味が持てるカタチで紹介していこう」と、そんな気持ちでつくっています。また最近では、「ダスさん」などと声を掛けられるようになり、少しは親しまれるようになったのかなと、うれしく思っています。

実際のところ、タウン紙を出していくのはとても手間がかかります。が、ひとつずつイイコトがあります。それは「取材させてください」と申し込むと、よほどのことがない限り、どの方も快く応じてくださること。会いたいあの人に会えて話が聞ける…この役得があらばこそ続けられるのかもしれません。

ところで企画のモトは、都筑のまちの至るところで見つかります。

たとえば背中に巻物を背負った白髪の素敵なじっちゃん。MTBらしき自転車でさっそうと正覚寺の方に走り去る謎の人物ですが（ご存じの方がいるやもしれません）、あの背中

和洋酒・米の御用命は
和泉屋酒店
0120 0120-045941
（木曜定休日）港北ニュータウン荏田南商店街内
TEL.045(941)7140

左なり
天ぷら
活魚
釜めし
☆水曜定休日☆
営業時間　平日：午前11時30分～午後2時
午後5時～午後9時
日祭日：午後5時～
☎（941）6263

若者のつぶやき

『私が大人になるために』

昔むかし。大人はスーパーマン並みのヒーローだと思っていた。

私的大人像。①財布の中身はお札でいっぱいだ。②車の運転ではスーパーテクの持ち主だ。③何事も間違った選択はしない。④人に優しい、正しい人だ。（かなり偏見）

小さい頃の私は大人に対してとてつもない幻想（妄想？）を抱いていたようであった。テレビの影響を受けすぎているきらいがある。で、自分も大人になったらそうなれるものだと思っていた。

今はさすがに、そこまで偏った、夢のような理想像はない。

子供もちょっと周りが見えるようになると、大人の汚いところばかりが見える。利己主義で、傲慢で恥を恥とも思わない、狡猾な自己正当化を行う、異星人のようないきもの。理解できない、したくない。そんなところばかり。

そんな人ばかりじゃないけれど。大人になりたくないとは言えないけれど。子供はそうして、大人に失望しながら、自分も大人になっていくんだろうか。その過程で何かを失くして、失くすことに傷ついて。

（だけど、大人だって子供を美化する。子供はキレイで、今の自分が、その頃に戻れないと途方に暮れて）

へんに理想を持つからギャップに苦しむんだろう。だから、大人になりたくないとか、子供に戻りたいとか、思うんじゃないだろうか。

浸るのもいいが、時間は止まりも戻りもしない。現実から逃げたくもなるが、ならなきゃならないものは仕方ない。戻れないのはあたりまえ。だから、理想化されたヒーローにはもう、なれないけれど、子供の頃に思ったことは絶対忘れたくない。

（A・M）

ある家は忠犬ハチ公がにらみをきかせているので怖くて配れないし、背伸びをしても届かないほど高い位置にあるポストにももちろん配れません。あれはいわゆる「純粋ポスト」なのでしょうか。入り口が極端に狭かったり開けるのにうんと力がいるポストの前では、「本気でポストやってんの？」などと思ってしまいます。てなことで、ポストもいずれ企画として浮上するでしょう。さて「まち」という途方もない有機体を前にして、地域ダスは今後も「都筑区入門」のタウン紙という立場で発行していきます。ちょっぴりミーハー気分で、皆が知りたいことを身の丈サイズで伝えたいがために、チャリンコに乗ってキョロキョロと情報集めしている輩がいたら、それは間違いなく私たち。街頭であたふたとインタビューしていたら、それもきっと。居合わせたときはぜひご協力ください。また「ふっ、ふっ、これ知ってる？」という新鮮情報、ご意見等もどうぞお寄せください。

☎（944）1714

都筑いまむかし

中原街道

港北ニュータウンを南北に貫いて走っている丸子・中山・茅ケ崎線は、「中原街道」とも言われ、江戸時代に発達し、それ以前にも相州道と呼ばれた古道である。

江戸の三田から、平塚の中原までの街道で、東海道より直線的で大名行列と出会うことが少ないので、急ぎの旅人や炭や野菜等の生活物質の運搬に頻繁に使われた。

現在は、道路を拡幅する整備が進んでいるが、のちめ不動から、山田神社付近、また池辺あたりは、バス通りとしては非常に狭い。さらに勝田橋から消防署方向に少し下ると、斜め右に中原街道の旧道が残っている。最乗寺・杉山神社（勝田）・寿福寺に連なる道がそれだ。昔の面影が偲ばれる。

左下の谷戸には、関家住宅（国指定の重要文化財で、外からしか見られない）がある。谷戸の奥に昔「谷池（やといけ）」があって近くの「権田池」とともに、ミヤコタナゴ（天然記念物）がたくさんいたそうだ。

（Y・F）

「早渕川をかなでる会」より

荏田南小学校に降った雨は、どこに流れていくか知っていますか。水は低い方へどんどん流れていきますが、荏田高校入口から折田不動を通り、柚の木谷（やと）の荏田小学校の近くから早渕川に流れ込みます。

早渕川は、勝田・高田を下り、綱島で鶴見川と合流します。鶴見川の河口は鶴見区の生麦あたりです。そうです。荏田南は、早渕川の「流域」なのです。

94年3月に「よみがえれ早渕川」というフォーラムが開かれ、94年7月に「早渕川をかなでる会」が誕生しました。近年の急速な開発のために、コンクリートとフェンスに囲まれた典型的な都市河川となってしまいましたが、早渕川には、魚や鳥、植物など、身近な自然が息づいています。豊かな自然と美しい街が調和した「川づくり」を、行政とのパートナーシップで実現しようと3つの班に分かれて活動しています。（会員は約百人）「水グループ」は、第1土曜日に鍛冶橋、第3土曜日には茅ケ崎橋で、定例の水質調査を子供達といっしょにやっています。また、第4土曜日にはクリーン活動をしていますので、皆さん方も参加しませんか。（いずれも午後2時から）

「緑グループ」は、定例的に生き物調査をやっていますが、昨年は中崎橋で魚捕りのイベントを実施しました。都市河川の早渕川に、90人もの人が集まり魚捕りができるなんて夢みたいでした。「太陽グループ」は、鎌倉街道・大山街道歩きなどの歴史ツアーをやっています。「やりたい人がやりたい時に、やりたいことをやる」というボランティア精神のもとに無理をせずに楽しく続けています。行政も協力的で、この2年間に数ケ所、川に降りられる階段を作ってくれました。川にはコイばかりでなく、アユ・オイカワ・チチブなどもたくさんいます。のぞいてみてください。

連絡先　福富　☎（942－3480）

滋養強壮・肉体疲労 キョーレオピン | 虚弱体質・体力低下 レオピンファイブ

疲労に負けない，
病気に負けない，
基礎体力をつくろう！
電話注文・発送承ります。

ハタ薬局　☎911-3568

センター北駅前（中川中央1-28-14）（日曜定休）

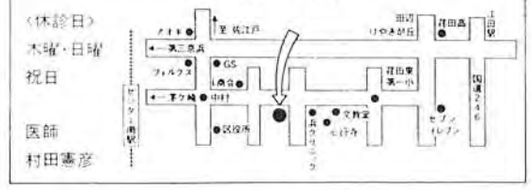
村田耳鼻咽喉科

荏田東4丁目6番地14号　☎941 4133

診療時間　平日 9:00 12:00・2:30 6:30
土曜 9:00 1:30

〈休診日〉
木曜・日曜
祝日

医師
村田憲彦



家庭料理
四季彩菜

住所 都筑区葛が谷6-36
電話 045-944-2959

胃ガン・乳ガン・大腸ガン・乳幼児検診
乳幼児個別予防接種・成人老人検診指定医療機関
胃腸科・循環器科

弘中 内科 小児科 医院

診療時間
平日　午前9時～12時　午後3時～6時
土曜　午前9時～12時　午後1時30分～3時
日曜　午前9時～12時

休診日・臨時休診日
木曜日・祭日・第1日曜日
祝祭日により連休となる日曜日

☎941－6556

都筑区荏田東3-6-7　荏田東第一小学校そば

連合自治会だより

（主な項目のみ）

■12月定例会より

・都筑区管内の治安情勢について
　11月までの刑法犯は一六八七件。乗り物盗が増えているそうです。また交通事故も市内ワースト3。ご注意！

・住民票の写しや戸籍の証明を郵便で請求できます
　1月4日より、池辺・川和・東山田の3郵便局で、備え付けの請求書や専用封筒を使って、住民票の写しや戸籍の証明を郵便で請求できるようになります。印鑑登録や外国人登録の証明書などは、郵便では請求できません。

■1月定例会より

・出光グラウンドの売却予定が判明
　連合自治会としての対応を検討することになりました。

・2月1日より家庭ゴミは半透明の袋に
　黒いビニール袋や白いレジ袋は収集しなくなります。

・消防団積載車について
　車の本体が158万円、投光器やリフトなどのオプション費用の合計が48万円弱となり、税金を加えて506万円弱となる予定。

・次年度の連合自治会役員の推薦について
　各自治会で自由に自薦・推薦の候補者を選んでいただくよう依頼。

■2月定例会より

・消防団より寄付の御礼と報告
　483万円余り集まり、購入金額480万円ほどをクリアー。同時に「消防団後援会」（仮称）の設立提案。

・介護保険制度に関する準備状況について
　横浜市には、65歳以上の人口は46万8千人。この中で要介護高齢者は6万2千人。

・平成11年度日赤募金・共同募金・年末たすけあい募金の報告と平成12年度募金目安額について

・公園関係事務取扱窓口の変更について
　平成12年4月1日から公園愛護会と管理運営委員会関係の事務は公園緑地事務所に、公園内行為許可事務については区役所になります。

・都筑区管内の治安情勢
　区内での全犯罪のうち、92％はどろぼー。ひったくりも増加！

・3月21日より中町台消防出張所がオープン。

・大丸16番プロジェクト（旧出光石油グラウンド開発に伴う対策委員会）設置

・特養老人ホーム「都筑の里」が3月にオープン。

■3月定例会より

・消防団より寄付の御礼と班長交代の報告
　新班長は荏田南4丁目の林さんです。

・荏田南消防団後援会の準備委員会設立の件
　各自治会より1～2名選出して、検討することに。

・荏田南3丁目第一＆第二町内会が、自治会館完成を機に自治会に改称。

・平成12年度国勢調査について
　5年に一度実施される国勢調査の年、みなさまのご協力を！

・都筑警察署は160名・7交番の体制で5月スタート

・歴史博物館企画展「都筑の村々」開催3月25日～5月14日の期間、「都筑の村々－絵図・古文書で探る区域のすがた」を開催。

・更正保護バザーの結果報告
　3月11日に都筑区民ホールで行われた「第5回都筑更正保護バザー」は82万余の収益。

■4月総会より

・平成11年度事業報告・決算報告に続いて、平成12年度役員承認・事業計画・予算承認、などが滞りなく行われ、関連報告として、平成11年度夏祭り収支報告と新年度に連合自治会の規約整備に取り組む計画を発表。

■4月定例会より

・都筑区内の治安情勢について
　窃盗犯で「ピーキング」と言われる空き巣ねらいが増えています。耳かきのような道具で鍵を開けて、帰る時も施錠していくため、発見が遅れるそうです。

・区内の要介護認定は一二七七件に
　3月末現在で申請は一四二二件、認定は一二七七件に。

・都筑区長が池田氏から中西氏に交代
　池田氏は交通局長に、新区長は前総務部長の中西氏に。

・大丸16番委員会報告
　旧出光グラウンドの売却に伴い、藤和不動産が低層マンションを建設する計画ですが、緑道や環境の保全を要請し、「夕映えの道」の景観や隣接地域への配慮を求め、併せて工事協定書の締結を進めています。

・5月5日に鴨池のかい堀を実施します。